

2023 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」				
題名・副題	保護色で「動物かくれんぼ」ミニこいのぼり工作と食べたものの調べ				
月日・時間	2023年4月23日(日) 10:00~12:00				
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 1階・会議室				
部会・講師名	生物部会 武澤研二	参加数	14名	講師数	7名
写真・画像					
	昆虫切り絵を春と秋の野原に隠しました		工作したミニこいのぼりを飾りました		
					
	ミニこいのぼりで、海中の保護色実験		食べた生き物をみんなでもとめて発表		
成果解説	<p>この教室は、子どもたちが保護色の働きを通して生き物のつながりを理解し、食生活が多様な生物資源に支えられていることへの気付きを促すのが狙いです。</p> <p>動物が保護色で餌と天敵から身を隠すことをクイズも交えて楽しく学びました。多くの参加者がとても活発に応えてくれました。昆虫切り絵を野原の写真に隠す実験や、ミニこいのぼりを工作して海の中やサンゴ礁の写真に隠す実験で保護色の働きを実感してもらいました。ミニこいのぼりを自由に塗った自作の保護色効果も試しました。ミニこいのぼりを使った実験は好評でした。食べた生き物調べ「きのうなに食べた？」では、講師と一緒に実際に食べた料理の食材とその元の生物種を調べました。グループ単位で、食べた生き物(生物種)を、陸海の動植物と微生物・キノコの5群に分けてまとめ、結果と感想を発表しました。色々な生き物を食べていることへの驚きなど、日々の食生活がいろいろな生き物(生物種)に支えられていることを実感できたと思います。食品ロスの世界と日本の現状を易しく解説しました。最後に「私たちは様々な生き物を食べています。私たちの命と健康を支える生き物に感謝し、好き・嫌いなく、残さず大切に食べましょう」とメッセージを伝えました。授業アンケートでは多くの参加者が「実験が楽しかった」との感想でした。</p>				